

学校経営方針

赤穂市立有年小学校

I 学校経営の基本理念

新型コロナウイルス感染症の拡大を含め、グローバル社会が進展し、ICTの進歩による急速な社会の変化によって、予測困難な激しい変化の時代を迎えている。子どもたちが将来の夢や目標に向かって主体的に自己実現を図ることをめざして、人権尊重の精神を基盤として、すべての児童に生きる力（確かな学力・豊かな心・健やかな体）を培い、保護者や地域から信頼される学校経営を行う。

- 1 知徳体の調和のとれた「生きる力」と「ふるさと意識」の醸成
- 2 基礎・基本の確実な定着と、達成感のある学習指導の充実
- 3 児童の内面への共感的理解に基づく生徒指導の充実
- 4 地域との信頼関係を基盤に据えた「地域とともにある学校」の充実
- 5 児童と向き合う時間を確保する業務改善と働き方改革
- 6 児童が安心して安全に生活できる校内環境の整備

II 学校教育目標

**自他を大切にし、夢や志をもって学び続ける児童の育成
～笑顔あふれる有年っ子～**

III めざす児童像・教師像・学校像

1 めざす学校像

- 一人一人の良さを引き出し、違いを認め、高め合う学校
- 安全で安心な、地域から愛される学校
- 教師も児童も凡事徹底（あいさつ・掃除・廊下等）ができる落ち着いた学校

2 めざす児童像

- 自ら学び、ともに考えみがき合う子
- 仲良く、ともに助け合う子
- 強い意志とたくましい体でともに鍛え合う子

3 めざす教師像

- 主体的な研修と授業実践に努め、教育の専門職としての力量を高める教師
- 児童・保護者・地域の期待に応え信頼される教師
- 一人一人の能力・適性をいかしながら協働し、積極的に学校運営に参画する教師（心一つに）

IV 重点目標

- 1 人権尊重の精神を育み、お互いを尊重し合う人権文化を醸成するとともに、全教育活動を通して自己有用感や達成感を味わわせ、自尊感情を培う。
- 2 「主体的・対話的で深い学び」の充実に向けた授業づくりを実践する。
- 3 カリキュラムマネジメントを推進し、PDCAサイクルにより、教科等横断的な視点で配列した教育内容を絶えず見直す。
- 4 GIGAスクール構想をふまえ、家庭・関係機関と連携した体系的な情報教育を通して、SNS等の正しい活用をはじめとした情報活用能力を育成する。
- 5 赤穂市コミュニティ・スクール指定校として、「地域とともにある学校」の充実を図り、学校規模の良さを生かした教育を発信する。
- 6 特別支援教育コーディネーターを中心として、ニーズに応じた合理的配慮の提供や個別の指導計画および教育支援計画の活用を進め、児童一人一人に対する共通理解を図り、校内支援体制の充実を図る。

ほがらか はつらつ すこやか

1 ほがらか：「確かな学力」を育む【知】

- (1) 主体的・対話的で深い学びを保障する授業づくり
 - * 児童が自ら進んで対話し、考えを深め合う授業
 - * 授業の中に「めあて」と「ふりかえり」を設定し、児童が見通しをもって主体的に学習する授業（「わかった」「できた」の声が聞こえる授業）
- (2) 確かな学力の定着
 - * 目標と指導と評価の一体化
 - * 学習規律と学習習慣の定着
 - * 読書習慣の確立
- (3) 特別支援教育の充実
 - * 校内委員会の定例開催による情報共有と指導の充実
 - * 児童の特性に即した指導の手立てや合理的配慮の研究
 - * 関係機関（NPO法人、大学、育成センター等）との連携、支援体制の充実
- (4) GIGAスクール構想をふまえたICTを活用した授業改善
 - * 一人1台のパソコン等を用いて主体的に学習する児童の育成
 - * ICT機器を活用した効果的指導
 - * 発達段階に応じた情報活用能力の育成

2 はつらつ：「豊かな心」を育む【徳】

- (1) 人権教育の充実
 - * 一人一人を尊重し合う心の育成と児童が安心できる心の居場所づくり
 - * 全ての児童が「わかる・できる」充実感を味わうことができる授業づくり
 - * 多様な価値観や今日的人権課題の理解促進
- (2) 道徳教育の充実
 - * 全教育活動を通した道徳的実践力の涵養と授業における補充・深化・統合
 - * 「対話的な学び」を通して生き方についての考えを深める道徳科の授業
 - * 学習状況や道徳性に係る成長の様子を丁寧に見取る道徳科の評価
- (3) 開発的生徒指導の充実
 - * カウンセリングマインドによる児童理解と指導力・対応力の向上
 - * 児童をほめる材料の発信と共有による、家庭との日常的な信頼関係づくり
 - * いじめ防止基本方針に基づく、いじめの積極的認知・未然防止・早期発見・早期対応にむけた組織的対応の充実

3 すこやか：「健やかな体」を育む【体】

- (1) 体力・運動能力の向上を図る指導の工夫及び改善
 - * 年間を通した体力づくりへの意欲向上と運動習慣の定着
 - * 「体育のあゆみ」や体力テストの結果を踏まえた体育学習の改善
 - * 兵庫県「3分間でわかる小学校体育授業動画」等を活用した指導の改善
 - * 外遊びや異年齢集団での遊び（有年っ子タイム）の奨励
- (2) 家庭と連携した生活習慣の改善と向上
 - * ゲーム、インターネット等に関する家庭ルールの実行への支援
 - * 「早寝・早起き・朝ごはん」運動や「歯みがきカレンダー」による基本的生活習慣の定着
- (3) 健康教育・安全教育の充実
 - * さまざまな感染症予防の徹底
 - * 十分な安全指導・安全配慮によるけがの未然防止と安全意識の高揚
- (4) 食育の充実
 - * 給食指導を中心に据えた食育指導体制の確立と指導内容の充実
 - * 「ちょこっと食育」の推進

VI 信頼される学校づくりに向けて

1 安全・安心な環境

(1) 危機管理体制の充実

- * 新型コロナウイルスをはじめとする感染症防止の徹底
- * 教職員の危機管理意識の向上と危機管理マニュアルに即した安全点検の実施

(2) 学習環境の整備

- * 整理整頓が行き届いた心安らぐ学習環境
- * 命あるものとしての花や観葉植物が生き生きとしたうるおいのある校内
- * 地域やPTAの協力を得た校内美化活動の実施
- * 児童の手本となるべき教師の言葉遣いの日常的な意識化
- * 印象的で効果的な掲示板の活用

2 学校組織力の強化

(1) 教育公務員としての高い使命感と倫理観

- * 自己の崇高な使命の自覚
- * 子どもと向き合う真摯な姿勢
- * 豊かな人間性の涵養
- * 様々な研修機会の積極的活用と学び続ける姿勢
- * 服務規律の遵守
- * 体罰防止・情報管理の徹底

(2) 教職員の資質能力の向上

- * 組織的な研究推進による学び合いの積み上げ
- * OJTを通し、ともに高め合う職場文化の浸透
- * 自主的な研修による専門性の向上と得意分野の伸長

(3) 教職員の協働体制の充実

- * 共通理解の下、のびのびと個性を発揮し合う教職員集団
- * 報告・連絡・相談の徹底と記録の習慣化
- * 地域や保護者からの声に対する迅速な対応と「見える」化

(4) 学校評価の改善・充実

- * 学校自己評価・学校関係者評価の実施および公表
- * 学校評価に基づく教育活動の改善

(5) 教職員の働き方改革の推進と業務改善

- * 仕事を最後までやり抜く責任感とワーク・ライフ・バランスのとれた充実した生活、メリハリのある勤務の仕方
- * 勤務時間の適正化に向けた勤務時間の自己管理と記録簿の記入
- * 「子どもと向き合う時間」の確保に向けた業務改善、定時退勤日の完全実施

(6) 職場環境の維持向上

- * 非違行為・ハラスメント防止の徹底
- * 教職員のメンタルヘルスの維持向上

3 課題教育の充実

(1) 国際理解を深める教育の充実

- * グローバルな視点から我が国や地域の伝統文化に親しむ体験学習の充実
- * アートマイル国際交流事業を通じた多文化共生教育の推進
- * 専科指導による英語教育（外国語科・外国語活動）の一層の充実
- * ALTと連携した英語によるコミュニケーション能力の育成

(2) 理数教育の充実

- * 観察・実験や数学的活動に関する指導力向上
- * 理科・算数に対する興味・関心・学習意欲を高めるための指導の工夫・改善

(3) 情報活用能力の育成

- * 「兵庫県版プログラミング教育スタートパック」の活用
- * プログラミング的思考を育成する学習活動の計画的実施
- * ネットトラブルの未然防止の取り組み及びICT環境を適切に活用に関する指導の充実

(4) 福祉教育の充実

- * P T Aと連携した親子福祉体験学習の充実
- * 地域の高齢者施設（千種の苑・ビレッジ有年）との交流活動の充実

(5) 環境教育の充実

- * S D G s の考えを踏まえ、持続可能な社会の実現に向け主体的に行動する力の育成
- * 地域人材を生かした西有年共有林での里山体験・長谷川での環境学習等の充実
- * 身近な環境問題への取組の充実

(6) ふるさと意識を醸成する教育の充実

- * 地域と連携し、郷土愛を育む「ふるさと有年」の学習
- * 豊かな自然と歴史・伝統に満ちた「ふるさと有年」への認識を深める職員研修
- * 稲作文化に根ざす地域の伝統文化の学習
- * 地域の民話・祭りや本校独自の「有年っ子音頭」の継承

(7) 人権教育の充実

- * 多様な価値観や今日的な人権課題の理解促進に向けた指導方法の工夫・改善
- * 人権教育資料等を活用した全体計画の作成
- * さまざまな体験活動を取り入れた、主体的・実践的な人権学習の工夫・改善

(8) 防災教育の充実

- * 学校防災マニュアルに基づく防災体制の充実
- * 防災教育副読本「明日に生きる」を活用した「兵庫の防災教育」の充実
- * 過去のさまざまな自然災害の教訓を生かし次の災害に備える、地域と連携した防災学習の充実

(9) キャリア教育の充実

- * 教科・領域に位置づけたキャリア形成と自己実現
- * 体験活動及び事前事後指導の充実を通じた、社会と自分との関わりの認識深化
- * キャリアノートやキャリア教育指導資料等の積極的な活用と評価
- * 他者とのコミュニケーション能力の向上
- * 発達段階に応じた基礎的・汎用的能力、課題対応能力の育成

(10) 特別支援教育の充実

- * 一人一人の多様な教育的ニーズに応じた指導の充実
- * 発達障害に関する研修と指導力の向上
- * ユニバーサルデザインに基づく授業づくりと教室環境の整備
- * 個別の指導計画を活用した通常学級における特別支援教育の充実

(11) 体験活動の充実

- * 達成感・自己有用感を高める工夫と事前事後指導の充実
- * 地域の人々とのつながりを深める活動の展開
- * 自立心、人や社会と関わる力、豊かな情操の育成

4 P D C Aサイクルを通して改善に努め、地域に信頼され愛される学校

(1) コミュニティ・スクールとして「地域とともにある学校」

- * 学校規模適正化問題に対する、学校・保護者・地域が一体となった取組の推進
- * 学校運営協議会による学校運営への参画
- * 地域人材を生かした学校応援団的組織への取組
- * 学校関係者評価による意見の聴取と改善

(2) 積極的な情報発信

- * 小規模校の良さの積極的な発信と児童数減少に対する保護者の不安の解消
- * 学校だより・学年だより・学校ホームページ等による定期的な情報発信
- * オープンスクールによる地域への学校公開

(3) 地域関係機関との連携

- * まちづくり推進協議会、育成推進委員会、スポーツクラブ21有年等との連携
- * スポーツ少年団活動の奨励